

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 27 年 11 月 19 日 (2015.11.19)

【公表番号】特表 2014-535143 (P2014-535143A)

【公表日】平成 26 年 12 月 25 日 (2014.12.25)

【年通号数】公開・登録公報 2014-071

【出願番号】特願 2014-540342 (P2014-540342)

【国際特許分類】

H 0 1 R 13/639 (2006.01)

H 0 1 R 13/52 (2006.01)

【F I】

H 0 1 R 13/639 Z

H 0 1 R 13/52 3 0 1 H

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 10 月 1 日 (2015.10.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 プラグ型コネクタ (1) と第 2 プラグ型コネクタ (2) とを備え、前記第 1 プラグ型コネクタ (1) 及び第 2 プラグ型コネクタ (2) は、少なくとも一つの (第 1) 電気接点要素をそれぞれ有し、前記電気接点要素は、前記第 1 プラグ型コネクタ (1) と前記第 2 プラグ型コネクタ (2) とをプラグ接続することにより相互に接触させることが可能なプラグ型接続部において、

前記第 1 プラグ型コネクタ (1) は、前記第 2 プラグ型コネクタの第 2 係止要素が前記プラグ型接続部の係止位置で引張力及び圧縮力に対する耐性を有する手法によりクリップ接続されることが可能な第 1 係止要素を有し、

前記第 1 係止要素及び / 又は前記第 2 係止要素は、前記第 1 プラグ型コネクタ (1) 及び前記第 2 プラグ型コネクタ (2) の前記電気接点要素間で接触させるために、シフト装置により、対応するプラグ型コネクタの前記電気接点要素に対するプラグ接続方向に、プラグ型接続部の第 1 接触位置へ移動させることが可能であることを特徴とするプラグ型接続部。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のプラグ型接続部において、

前記第 1 係止要素は、突部または凹部の形で設計され、

前記第 2 係止要素は、前記突部にスナップ固定される、又は前記凹部に嵌合する弾性撓曲可能な係止タブ (8) の形で設計されることを特徴とするプラグ型接続部。

【請求項 3】

請求項 1 又は請求項 2 に記載のプラグ型接続部において、

前記第 1 係止要素及び前記第 2 係止要素のクリップ接続を解除するための解除デバイスを有することを特徴とするプラグ型接続部。

【請求項 4】

請求項 3 に記載のプラグ型接続部において、

前記第 1 係止要素及び / 又は前記第 2 係止要素は、前記係止位置を始点として、前記第 1 係止要素及び前記第 2 係止要素の前記クリップ接続が解除される前記プラグ型接続部の

解除位置へシフトすることが可能であることを特徴とするプラグ型接続部。

【請求項 5】

請求項 4 に記載のプラグ型接続部において、

前記第 1 係止要素及び前記第 2 係止要素は、前記解除位置へのシフトが前記係止タブ（8）の撓曲につながるように設計された傾斜面（24，25）を有することを特徴とするプラグ型接続部。

【請求項 6】

請求項 4 又は請求項 5 に記載のプラグ型接続部において、

前記第 1 係止要素及び / 又は前記第 2 係止要素は、前記解除位置に予備付勢されたばね要素により前記係止位置の方向に負荷をかけられることを特徴とするプラグ型接続部。

【請求項 7】

請求項 1 から請求項 6 のいずれか 1 項に記載のプラグ型接続部において、

前記第 1 プラグ型コネクタ（1）及び前記第 2 プラグ型コネクタ（2）は、前記係止位置で接触する少なくとも一つの第 2 電気接点要素をそれぞれ有することを特徴とするプラグ型接続部。

【請求項 8】

請求項 1 から請求項 7 のいずれか 1 項に記載のプラグ型接続部において、

前記第 1 プラグ型コネクタ（1）及び前記第 2 プラグ型コネクタ（2）は、第 2 接触位置で接触する少なくとも一つのさらなる電気接点要素をそれぞれ有し、

前記第 2 接触位置は、前記係止位置を始点として、前記第 1 係止要素及び / 又は前記第 2 係止要素を、前記第 1 接触位置を越えてシフトさせることにより実現されることを特徴とするプラグ型接続部。

【請求項 9】

請求項 8 に記載のプラグ型接続部において、

前記第 1 接触位置及び / 又は前記第 2 接触位置での前記第 1 係止要素及び前記第 2 係止要素のクリップ接続の解除を防止する固定デバイスを有することを特徴とするプラグ型接続部。

【請求項 10】

請求項 8 又は請求項 9 に記載のプラグ型接続部において、

前記第 1 接触位置及び / 又は前記第 2 接触位置において、前記第 1 プラグ型コネクタ（1）及び前記第 2 プラグ型コネクタ（2）の間に形成される間隙内で変形され、前記係止位置では変形されないシーリング要素（27）を有することを特徴とするプラグ型接続部。

。